

統合医科学データベース構築方式の開発
 (分子階層ネットワーク縦断的・疾患横断的な統合化方式の開発)
 東京医科歯科大学

1. 委託事業の9月末時点の判断基準になる目標

- ・ 疾患を限定し、実用に耐えられる完成度をもった各要素データベース間の横断的検索システムの整備
- ・ 分子レベルから臨床レベルの情報を検索し、症例データ及び分子・臨床レベルの情報を統合的に表示する機能の高度化
- ・ 倫理規定ガイドラインにおける公開情報の階層化や利用者の類別に従ったアクセス権限などの検討

2. 9月末時点の達成状況

- ・ 必要最小限の機能を備えたシステムの開発を終え、成果物として横断的統合検索用 API を公開予定
- ・ 分子レベルから臨床レベルの縦断的統合検索システム（二次元三層マップ、遺伝子検索など）の整備を終え、最終的には成果物としてプログラム等を公開予定
- ・ 倫理規定ガイドラインにデータ種類別アクセスレベル等の内容を追記

3. 成果の概要

2010年9月30日に完全公開を開始。アクセス数については公開後間もないため、今回は成果物の対象としない。縦断的統合は iCOD と GeMDBJ のデータより、公開版（140 症例）、登録版（447 症例）が対象となっている。

